

「パートナーシップ構築宣言」

当社は、サプライチェーンの取引先の皆様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築するため、以下の項目に重点的に取り組むことを宣言します。

1. サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を超えた新たな連携

直接の取引先だけでなくサプライチェーンの深い層の取引先に働きかけることにより、サプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を超えた連携により、取引先との共存共栄の構築を目指します。

(個別項目)

- エコマーク (FSC・バイオマス・ボタニカル) 対応資材使用に取り組めます。
- 再生可能エネルギーの導入に取り組めます。

2. 「振興基準」の遵守

発注方法の改善、対価の決定の方法の改善、代金の支払方法の改善、型等に係る取引条件の改善、知的財産の保護及び取引の適正化等を含む委託事業者と中小受託事業者との望ましい取引慣行（受託中小企業振興法に基づく「振興基準」）を遵守し、取引先とのパートナーシップ構築の妨げとなる取引慣行や商慣行の是正に積極的に取り組めます。

中小受託取引以外の企業間取引についても、取引上の立場に優劣がある企業間での取引の適正化を図ります。

3. その他（任意記載）

○取引先には不当・不合理な依頼をせず、取引価格については相場等に基づき合理的に依頼・交渉します。

○諸法規・社会規範を遵守し、取引先との共存共栄に努めます。

○当社は、中小受託事業者・協力企業の労務費上昇を含めた原価構造の変化を踏まえ、「労務費の適切な転嫁のための価格交渉に関する指針」に則り、労務費の適切な価格転嫁・協議を行います。発注者として、定期的に協議の場を設け、受注者からの要請について協議のテーブルにつくことを確約し、また、労務費上昇の根拠資料として公表資料を尊重し、サプライチェーン全体で適正な価格設定に取り組めます。

2026 年 1 月 1 日

受託中小企業振興法に基づく「振興基準」の内容を理解した上で宣言します。

米屋株式会社

企 業 名

代表取締役 諸岡良和

役職・氏名（代表権を有する者）

(備考)

- ・本宣言は、(公財) 全国中小企業振興機関協会が運営するポータルサイトに掲載されます。

- ・主務大臣から「振興基準」に基づき指導又は助言が行われた場合など、本宣言が履行されていないと認められる場合には、本宣言の掲載が取りやめになることがあります。